

職 員 一 覧

職 名	氏 名	校 務 分 掌	本校在職
校 長	熊 谷 尚	学校経営全般	0.1
教 頭	山 内 由 香	校務全般 渉外 特別支援教育コーディネーター	0.1
事 務 職 員	石 岡 みずき	庶務 財務	1.1
養 護 教 諭	伊 藤 織 恵		1.1
栄 養 教 諭	高 柳 恵 理	給食全般	0.1
教 務 主 任	長谷川 雅 弘	教務主任 算数科・理科主任 情報教育副主任	7.1
1 年 松 組 担 任	野 村 さやか	研究主任 音楽科主任 幼保小連携推進	4.1
2 年 松 組 担 任	渡 辺 知 美	給食主任 国語科主任 図書館主任	1.1
3 年 松 組 担 任	加 藤 光 一	生徒指導主事 社会科主任 キャリア教育主任	0.1
4 年 松 組 担 任	浦 山 千 冬	道徳主任 特活主任	5.1
5 年 松 組 担 任	鈴 木 伸 子	研究副主任 家庭科主任 総合主任	0.1
6 年 松 組 担 任	渡 辺 雄 介	情報教育主任 体育科主任 外国語主任	2.1
ひまわり学級担任	鈴 木 美和子	特別支援教育コーディネーター 生活主任 図画工作主任	0.1
技 能 主 事	佐々木 信 也		0.1
技 能 員	嵯 峨 隆 哉		3.1
校 務 員	原 田 優英信		2.1
校 務 員	永 田 郁 子		3.1
学級生活支援サポーター	高 砂 恵		1.1
学級生活支援サポーター	高 橋 清 佳		0.1
学 校 司 書	鷺 谷 彩 香		1.1

沿革の概要

年 月 日	こ と が ら	年 月 日	こ と が ら
明治 8. 9.10	学制発布により笠岡下村の人家をかりて、笠岡学校創立	昭和 54.12. 1	新校舎へ移転
13.12.15	笠岡学校を飯島に併せ、日盛学校と改称	55.11. 7	新校舎改築落成記念式典举行
15.	校舎を岩城に移し、岩城学校と改称	57. 7.23	水泳プール竣工
15. 8.10	新城学校と改称	58. 5.29	遊具設置
15. 8.15	新城学校中野分校開校（中野島合）	60.10. 7	秋田大学教育学部より教育実習協力校委嘱
19. 8.15	新城小学校と改称	60.11. 2	学校創立 110 周年記念式典举行
25. 4. 1	中野分校独立して、中野尋常小学校と称す	63.12.21	体育館増改築落成記念式典举行
大正 11. 4. 1	新城尋常高等小学校と改称	平成 2.10.17	グラウンド改良工事完成記念式典举行
	中野尋常高等小学校と改称	5. 3.28	第 24 回全国ミニバスケットボール大会出場
	新城尋常高等小学校 2 教室増築	～ 31	下新城女子ミニバスケットボール少年団ベスト 8 進出
昭和 12. 1.27	新城尋常高等小学校 2 教室増築	7. 9.24	創立 120 周年記念式典举行
昭和 10. 8.20	中野尋常高等小学校体操場拡張工事落成	8. 4. 1	「けやきプラン」福祉教育推進校委嘱（1 年間）
16. 4. 1	新城国民学校と改称	9. 3.23	下新城スキー場閉鎖（施設設備解体）
	中野国民学校と改称	9. 9.24	グラウンド西側防球ネット完成
22. 4. 1	新城小学校と改称	11. 7.30	ドリーム農園完成
	中野小学校と改称	12. 4. 1	環境教育の課題研究推進校委嘱
29. 9.30	旧下新城中学校校舎新築落成式を举行	13. 4. 1	情報教育（次世代 I T を活用した未来型教育研究開発事業）の課題研究推進校委嘱
29.10. 1	秋田市立新城小学校と改称（秋田市へ合併）	14. 4. 1	情報教育の課題研究推進校委嘱（2 年次）
	秋田市立中野小学校と改称（秋田市へ合併）	14. 4.24	下新城児童室開設
35. 6. 2	新城・中野小学校統合、下新城小学校と称す	15. 4. 1	情報教育の課題研究推進校委嘱（3 年次）
35. 6. 2	下新城小学校敷地買収	17.10.22	学校創立 130 周年記念式典举行
38. 4. 1	旧校舎（旧下新城中学校）に移転	19. 4. 1	特別支援学級（ひまわり組）開設
38. 4. 1	秋田市教育委員会研究指定校（学習指導研究、国語、算数）	20. 4. 1	性教育の課題研究推進校委嘱
39. 3. 6	同学習指導中間発表会開催	21. 4. 1	秋田市立下新城小学校等共同調理場完成
39.10. 7	同研究指定学習指導公開研究会開催	22. 4. 1	秋田市立金足東小学校と統合
40.11. 5	創立 90 周年記念式典举行	26.10. 5	国民文化祭・あきた 2014「子ども邦舞・邦楽フェスティバル」に新秋田音頭で全校出演
40.12.23	学校給食調理室竣工、修祓式、落成式举行（建坪 56.1㎡木造平屋建）	27.10.31	学校創立 140 周年記念式典举行
41. 6. 1	特殊学級（梅組）開設	28. 2.26	「新秋田音頭」の伝統文化推進活動により「けやき賞」受賞（「秋田市の文化を育てる市民の会」より）
43. 3.31	心身障害児童調査に努力、文部大臣表彰受賞		小中連携の課題研究推進校委嘱
44. 7.18	水泳プール竣工	29. 4. 1	各教室にエアコン設置
46. 4.30	秋田市教育委員会研究委嘱（道徳教育研究初年度）	令和 3. 4. 1	児童に一人一台のタブレット端末配付
47.10.12	同研究委嘱道徳指導公開研究会を開催		課題研究推進校委嘱（ICTを活用した教育の推進）
50.11. 3	創立 100 周年記念式典举行	6. 4. 1	
53.12.25	下新城スキー場完成		

学校医・薬剤師

内 科	湊 元 志
眼 科	佐 藤 徳 子
耳鼻咽喉科	三 戸 聡
歯 科	五十嵐 常 仁
薬 剤 師	明 石 央

P T A 役 員

会 長	藤 嶋 卓 也
副 会 長 (総務研修担当)	宇佐美 春 菜
副 会 長 (生活安全担当)	宇佐美 恵 美
副 会 長 (保健体育担当)	佐 藤 美恵子
総務研修部長	菅 野 愛
生活安全部長	鈴 木 由美子
保健体育部長	高 田 星 良
会 計 監 査	浜 田 悦 子
会 計 監 査	村 上 妙 子
秋田市少年指導センター 少年指導員	越後谷 恵 理

令和 7 年度



学 校 要 覧

秋田市立下新城小学校

〒010-0145 秋田市下新城笠岡字佐戸反10番地 TEL 018-873-3441 FAX 018-873-7362
E-mail : ssj-es4@edu.city.akita.akita.jp web-site http://www.fureai-cloud.jp/akita-ssj-s/
校地面積／21,390㎡ 校舎面積／2,774㎡ 屋内運動場面積／914㎡

小・19・下新城		
児童数	1 0 5	
学級数	7	
職員数	県費	1 3
	市費	4



校 歌

作 詞 安 田 友 吉
作 曲 菊 地 三 男

一、明るい朝だ そよぐ風
広い田の面に 遠山が
豊かな影を 映してる
ああ 下新城小学生
平和の空に 胸張って
強く正しく 進もうよ

二、秋田の門だ 夢の窓
日々に栄える 国と町
若い力を 待っている
ああ 下新城小学生
みんな元気に はばたいて
強く正しく 進もうよ

日課表		
日	課	終 始 時 刻 (分)
登 校 完 了		8 : 1 5
チャレンジタイム		8 : 1 5 ~ 8 : 2 5 (10)
朝 の 会		8 : 2 5 ~ 8 : 3 5 (10)
1 ゾ ー ン		8 : 3 5 ~ 1 0 : 1 0 (95)
休 み 時 間		1 0 : 1 0 ~ 1 0 : 3 0 (20)
2 ゾ ー ン		1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 5 (95)
給 食		1 2 : 0 5 ~ 1 2 : 5 0 (45)
清 掃		1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 0 0 (10)
昼 休 み		1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 2 0 (20)
読 書 タイム		1 3 : 2 0 ~ 1 3 : 3 0 (10)
3 ゾ ー ン		1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 5 (95)
帰 り の 会		1 5 : 0 5 ~ 1 5 : 1 5 (10)
下 校 完 了		~ 1 5 : 2 0
月曜日の6時間目 (4～6年生)		・委員会活動 ・クラブ活動 (各教科の学習)

学校経営の概要

1 経営の基本方針『あしたが楽しみな学校』づくり

- (1) 教師と子ども、子ども同士の触れ合いを大切にし、相互の信頼関係を構築する。
- (2) 子どものよさや個性を生かし、心の豊かさとかくましさを育てる教育活動を推進する。
- (3) 教職員の人間力を高め、一人一人の専門性や特性を生かしながら、自信をもって教育活動に取り組む指導体制をつくる。
- (4) 学校と地域が一体となり、共通の目標を目指す教育体制の構築に努める。

2 教育目標・経営の重点・経営の土台

教育目標

夢をもち、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成

こんな学校に

- 明るいあいさつの響く学校
- 一人一人の子どもが自分の存在を実感できる学校
- 認め合い、学び合う学校
- 家族・地域と連携し、共通の目標を目指す地域と共にある学校

こんな子どもに

- 「ゆたかな子」心やさしく、感性豊かで、節度ある行動ができる子ども
- 「かしこい子」めあてをもって意欲的に学び、思いを表現できる子ども
- 「たくましい子」進んで体力づくりに努め、物事を最後までやりぬく子ども

こんな教職員に

- 子どもとの触れ合いを大切にする教職員
- 子どものよさに目を向けて、伸ばす教職員
- 研修に努め、高め合う教職員
- 子ども・保護者・地域に信頼される教職員

生きる力

経営の重点

(1) 豊かな心を育む教育活動の推進

- 心に響く「特別の教科 道徳」の指導の工夫
- 心を豊かにする読書活動の推進
- 子どもの自己決定を大切にした児童会活動の推進
- 異学年交流などの多様な触れ合い活動の推進（縦割清掃、ドリーム農園活動、なかよし集会、スピーチ集会 等）
- 郷土に根ざしたキャリア教育の推進（地域の伝統や文化、人、もの、ことに関わる教育活動の充実）

(2) 確かな学力を育てる学習指導の充実

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を目指す共通実践事項（チャレンジタイムの実施、家庭学習強調週間、夏休み明けテストの実施、学力パワーアップ週間、国語辞典の活用 等）

- 自分の思いや考えを表現するための言語活動の工夫（情報活用能力の育成を目指した授業展開の工夫、聞く力・話す力を伸ばすための ICT の効果的な活用、個の学びに応じた指導）
- 学びを共有したり、深めたりするための学び合いの充実（目的に応じた対話の充実を図る手立ての工夫、学びの深まりを実感する場の工夫）

(3) 健康・体力づくりの推進

- 健康な生活習慣や生活リズムの醸成
 - ・ 自他の健康に関心をもち、自分の行動を律して健康づくりに努める子どもの育成
- 食育、健康教育の充実及び体力づくりを通した自律の基盤づくり
 - ・ 持久走記録会、なわとび集会、冬のスポーツの実施

経営の土台

(1) 子どもに向き合い寄り添う生徒指導の充実

- 人間的な触れ合いに基づく信頼関係の構築と児童理解の深化
- 生徒指導の実践上の視点（自己決定・自己存在感・共感的人間関係・安全・安心な風土）を意識した学級づくり、集団づくり
- 望ましい人間関係を築く力の育成と規範意識を育てる指導の充実
- いじめや不登校の未然防止と事故発生時の迅速かつ適切な対応

(2) 個に配慮した特別支援教育の充実

- 校内委員会での推進と全校体制でのきめの細かい支援
- 個々の状況把握
- 個別の指導計画の作成と適切な評価
- 専門機関の活用および保護者との連携の強化

(3) 教師の力量を高める研修の充実

- 指導力向上のための校内研修の充実
- 教職キャリア指標に基づく自己研修課題の設定と人事評価システムとの連動
- 小・中連携した研究の推進

(4) 地域と共にある学校づくりの推進

- 家庭・地域・関係機関と連携した安心・安全な学校づくり
- 地域コーディネーターを活用した「コミュニティ・スクール」の取組の充実
- 「校報」「学年だより」「ホームページ」等での情報発信
- 学校評価の実施による学校経営の改善

(5) 小規模校のよさを生かした教育活動の推進

- 全教育活動を通じて、職員全員で子ども一人一人を育てようとする意識の醸成

学級編成

(令和7年5月1日現在)

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年		合計
学級名	松	松	松	松	松	松	ひまわり	
男	12	7	6	8	8	7	1	49
女	7	11	13	6	9	9	1	56
合 計	19	18	19	14	17	16	2	105
世帯数	10	14	17	11	16	16	0	84

年間主要行事予定

(令和7年5月1日現在の予定)

前 学 期	4 月	前学期始業式、入学式、PTA総会、なかよし集会①
	5 月	避難訓練、運動会
	6 月	修学旅行、引き渡し訓練、苗植え集会
	7 月	全校PTA、まんたらめ研修、個人面接
後 学 期	9 月	開校記念日、陸上運動記録会、持久走記録会
	10 月	前学期終業式、後学期始業式
	11 月	学習発表会
	12 月	全校PTA、なかよし集会②
	1 月	雪国防災訓練
	2 月	なわとび集会、全校PTA、6年生ありがとう集会
期	3 月	卒業証書授与式、修了式

【運動会】



【田植え】



【収穫体験】



【ありがとう集会】



【なわとび集会】



【1年生読み聞かせ】



研究主題

分かる喜びを感じ、主体的に学ぶ子どもの育成

～算数科における「表現する場の充実」を通して～

【苗植え】



【パラアスリートとの交流】



【持久走記録会】



【5年生食育体験活動】



【下小太鼓】



【新秋田音頭】



【2年生町たんけん】



【ブラウブリッツ秋田選手との交流】



【なかよし集会】

